

【木下カンセー アイスアリーナ（滋賀県立アイスアリーナ）】
の指定管理者募集前におけるサウンディング調査実施結果

1 参加事業者数 【3】 者

2 サウンディング調査結果の概要

サウンディング調査において、参加事業者からいただいたご意見等の概要は以下のとおりです。

指定管理料等について
●人件費や物価全般が上がっている状況を踏まえ、物価変動に応じて指定管理料等を上げることが必要と考える。 ●修繕の分担ラインの100万円について、1回あたりの金額は100万円未満だが、何回も修繕が必要であることがわかっているものについては、合計額で県実施分として整理いただきたい。
指定管理期間について
●5年よりも10年のほうが投資が積極的に行える。 ●新規参入では10年の期間で申し込むのは不確定なことが多い。
その他
●管理業務の目標の設定について、「利用率」や「利用人数」を設定されると、新規参入者からすると、それが達成できるのか見当がつかない。例えば、事業やイベントを年間何回開催する事等の目標であれば見込みを立てやすい。 ●施設予約について、県が統一的な予約システムを構築していただきたい。 ●利用料金設定の範囲を指定管理者に広く委ねられると新規参入者にとっては収入の見込みが立てづらく、参入の障壁となる可能性がある。